

第5回 秋葉山マスタース(50m)水泳競技大会 開催要項

1. 主催 和歌山県水泳連盟
 2. 主管 和歌山県水泳連盟
 3. 後援 和歌山市・和歌山市教育委員会
 4. 公認 一般社団法人 日本マスタース水泳協会
 5. 公認番号 18-107
 6. 日時 2018年2月25日(日) 開会式 午前 9時45分
 競技開始 午前10時00分(開場8時予定)
 7. 場所 秋葉山公園県民水泳場(室内50m×10レーン)
 住所: 〒641-0056 和歌山市秋葉町4-11

8. 参加資格

- (1) (一社)日本マスタース水泳協会へ大会申込日までに2018年度のチーム及び個人登録を完了した者
 (2) 暦年齢(大会開催年12月31日の現在の年齢)18歳以上の健康な男女で定期的に競泳の練習をしている者
 (3) 高校生には参加資格がありません

9. 年齢区分

- (1) 個人種目は競技者の暦年齢(大会開催年12月31日の現在の年齢)により次の年齢区分によっておこわれる。以降同様に5歳ごととする。

18 (18~24歳)	25 (25~29歳)	30 (30~34歳)	35 (35~39歳)	40 (40~44歳)
45 (45~49歳)	50 (50~54歳)	55 (55~59歳)	60 (60~64歳)	65 (65~69歳)
70 (70~74歳)	75 (75~79歳)	80 (80~84歳)	85 (85~89歳)	90 (90~94歳)
95 (95~99歳)	100 (100~104歳)			

- (2) リレー種目は競技者4名の暦年齢(大会開催年12月31日の現在の年齢)の合計により次の年齢区分によって行われる。以降同様に40歳ごととする

119 (119歳以下)	120 (120~159歳)	160 (160~199歳)	200 (200~239歳)
240 (240~279歳)	280 (280~319歳)	320 (320~359歳)	360 (360~399歳)

10. 出場制限

- (1) 1名2種目以内とする(リレー種目は除く)
 (2) リレー種目出場者は、必ず本大会に1種目以上の個人種目にエントリーした者でなければならない。また、個人種目にエントリーしたチームからの出場に限る
 (3) リレー種目は同一種目に同一チームからのエントリーは、各年齢区分につき2組だけとする。また、個人は同一リレー種目に複数の年齢区分から出場することはできない。

11. 競技方法

2017年度(一社)日本マスタース水泳協会競泳競技規則にのっとり行う

12. 競技種目

	50m	100m	200m	400m
自由形	○	○	○	○
背泳ぎ	○	○	○	
平泳ぎ	○	○	○	
バタフライ	○	○	○	
個人メドレー			○	
フリーリレー			○	
メドレーリレー			○	

13. 競技順序（年齢に関係なく女・男の順に競技する）

- | | | | |
|-----------------|---------------|----------------|-------------------|
| 1. 4×50m フリーリレー | 5. 50m バタフライ | 9. 50m 平泳ぎ | 13. 100m 背泳ぎ |
| 2. 200m 個人メドレー | 6. 200m バタフライ | 10. 200m 平泳ぎ | 14. 100m 平泳ぎ |
| 3. 50m 自由形 | 7. 50m 背泳ぎ | 11. 100m 自由形 | 15. 400m 自由形 |
| 4. 200m 自由形 | 8. 200m 背泳ぎ | 12. 100m バタフライ | 16. 4×50m メドレーリレー |

14. 申込方法

(1) 和歌山県水泳連盟指定の参加申込書・個人種目申込書・団体種目申込書に必要事項を記入の上、チームごとに下記まで郵送すること。なお、申込受付後の種目変更は認めない。

- (2) 参加費
- | | | |
|-------|-----|-------|
| 個人種目 | 1種目 | 1800円 |
| リレー種目 | 1種目 | 3000円 |
| プログラム | 1部 | 500円 |

振込先 ゆうちょ銀行 口座番号 00950-1-308977

加入者名 和歌山県水泳連盟競技委員会

(3) 申込締切日 2018年1月29日（月）必着

(4) 申込送付先・問合先 和歌山県水泳連盟 競技委員会

〒649-6112 和歌山県紀の川市桃山町調月 366-1 ナガSCマコト内

wasf-kyougi@red.zero.jp

15. 表彰

- (1) 出場者全員に（一社）日本マスターズ水泳協会公認記録証を授与する
 - (2) 各種目の年齢区別に、個人種目とリレー種目の上位3位までに賞状を授与する
 - (3) 2018年マスターズ水泳日本記録を突破した者には、日本新記録樹立証を授与する
 - (4) 国際水泳連盟（FINA）認定マスターズ水泳世界記録を突破した者には、後日日本マスターズ水泳協会より世界記録突破証を授与し、その記録をFINAに申請する。
- FINAへの公認申請については計時員3名の手動計時が必要であり、3名の計時員を配置する為、世界記録の達成が予想される選手及びチームは、必ず出場レースの1時間前までに招集に世界記録申請用紙にて申告すること（世界記録申請用紙は受付にあります）

16. 健康管理

- (1) 参加者の健康管理は本人の責任とし、各自で十分留意すること
- (2) 各チームは所属する選手について次のことを確かめること
 - ①医師の健康診断または本人の自己申告に基づき、健康上異常がないこと
 - ②競技会当日より前1ヶ月間、週1回以上の水泳練習を行っていること
 - ③会場における事故などについては、すべて参加者側において処置すること
- (3) 大会期間中、大会医務員により出場停止が勧告された場合は、その指示に従うこと

17. 個人情報ならびに肖像の取扱について

本大会にあたり取得した個人情報ならびに肖像の取扱については以下の通りとする

(1) 個人情報

- ・プログラム・ランキング作成を含む競技会運営に使用する

・競技結果としてホームページ、ニュース等の媒体に掲載する

(2) 肖像

- ・大会報告としてホームページ、ニュース等の媒体に使用する
- ・マスターズ水泳の普及活動のために各種媒体に使用する

18. その他

- (1) 大会当日、社会情勢ならびに天変地異の不可抗力により中止となった場合は、「記録証」「プログラム（申込分）」はチームへお渡ししますが、エントリー料の返金は出来ません。
- (2) 秋葉山公園県民水泳場の駐車場は、大会当日、大会用駐車券の無い車は駐車できません。駐車券のない方は、公共交通機関を利用してお越し下さい。近隣にコインパーキング等の有料駐車場は有りません。
- (3) 2次要項などは2月12日(月)前後に、各チーム参加申込書のメールアドレス宛送らせて頂きます。